

追加分析では、主に2つの視点で行った。

- ① 子どもの成長過程において、親の抱える悩みも変化すると推測されることから、「親の年代別の悩み」「子どもの段階別の悩み」「支援制度の認知度と悩みの関係」といった状況別の悩みについて分析を行った。
- ② 母子・父子ともに一番の悩みは「経済面」であるが、特に母子でその傾向が強い。また、母子ではあまり負担に感じていない「家事（炊事・洗濯）」が、父子の悩みであることから、母子世帯の「経済的支援」と、父子世帯の「家事や育児などの養育支援」について分析を行った。

1. 子どもの成長過程と困ったことの関係

(1) 本人や子どもの年齢と困ったことの関係

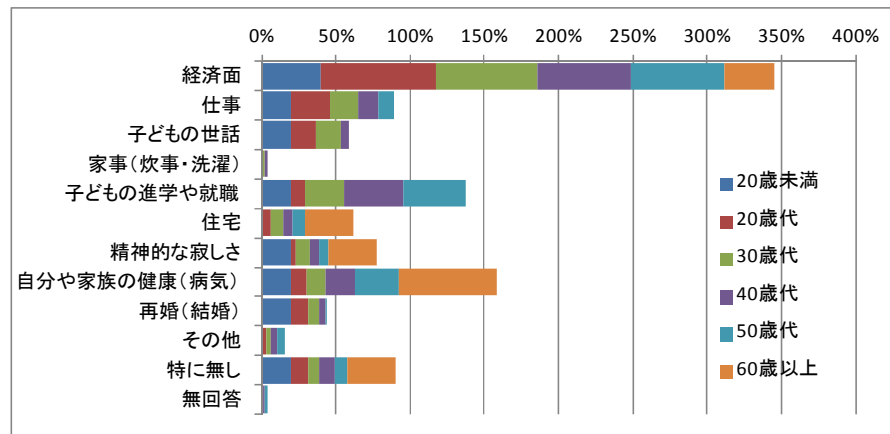
～母子・父子ともに「経済面」の不安が大きく、本人と子どもの年齢で悩みも変化する～

年代別の困ったことを、各年代の総数に占める割合でみると、母子・父子のすべての年代において「経済面」の悩みがあるが、母子世帯の割合が高い。

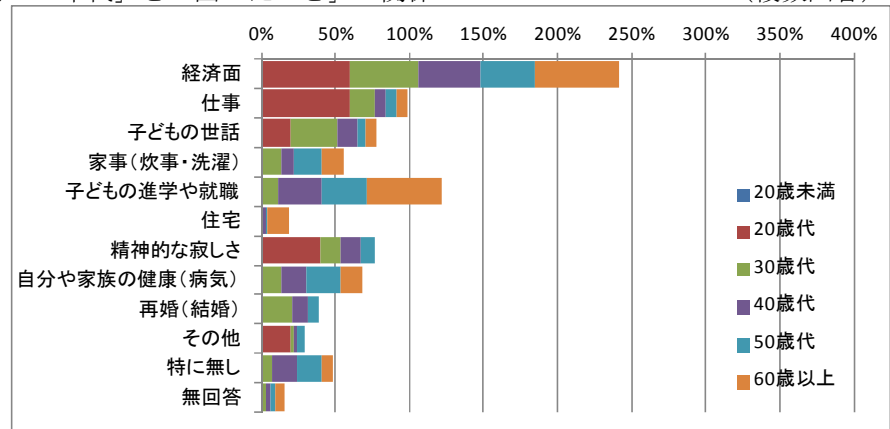
母子世帯の経済面以外の悩みは、20歳未満で「仕事」「寂しさ」「健康」「再婚」など多くの悩みを抱え、20-30歳代で「仕事」、30-50歳代で「子どもの進学や就職」、40-60歳代で「自分や家族の健康（病気）」となっている。母子世帯における年代と困ったことの関係では、子どもの修学により費用がかさむ時期・子どもの将来を選択する時期・本人の年齢などの要因で悩みが変化しているといえる。

父子世帯の経済面以外の悩みは、20歳代で「仕事」と「精神的な寂しさ」が多く、20-30歳代で「子どもの世話」、30歳代で「再婚」、40歳以上で「子どもの進学や就職」となっている。父子世帯における年代と困ったことの関係では、本人と子の年齢により悩みが変化している。

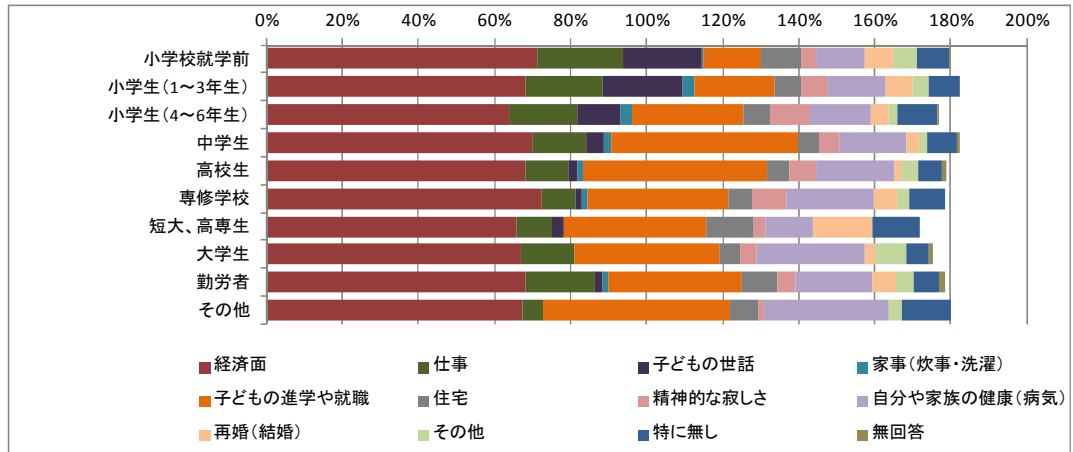
<図-1> ■母子世帯の「年代」と「困ったこと」の関係 (複数回答)



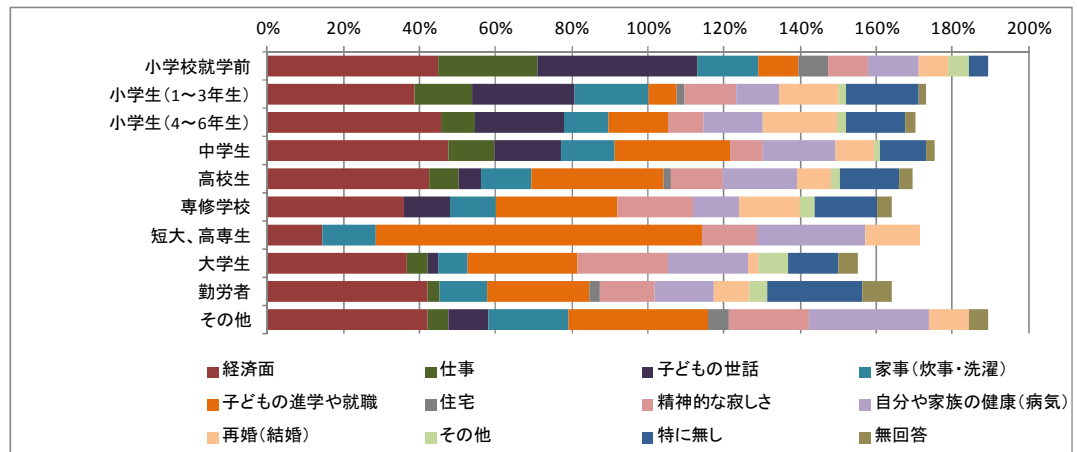
<図-2> ■父子世帯の「年代」と「困ったこと」の関係 (複数回答)



<図-3> ■母子世帯の「子どもの段階別」と「困ったこと」の関係 (複数回答)



<図-4> ■父子世帯の「子どもの段階別」と「困ったこと」の関係 (複数回答)

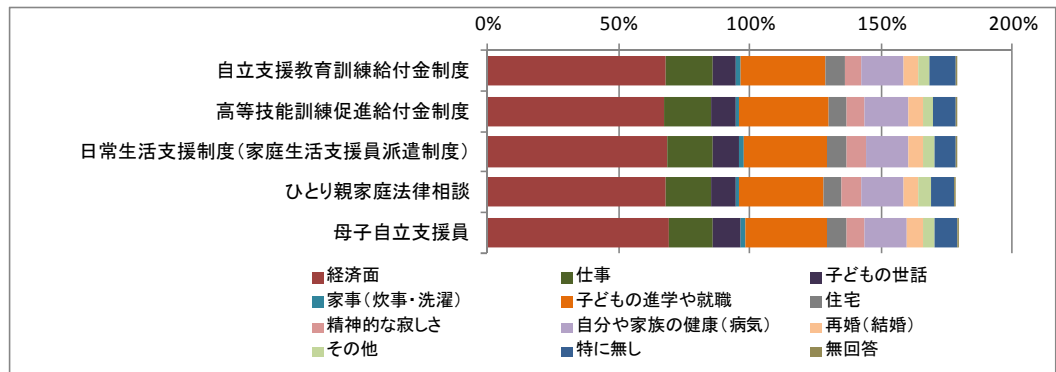


(2) 支援制度の認知

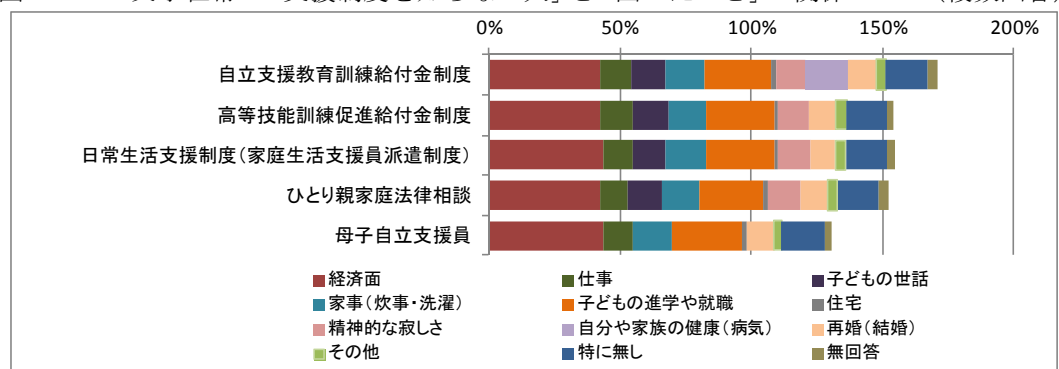
～「仕事や養育を支援する制度」を知らずに仕事や養育の悩みを抱えるケースがある～

困ったことの解決に繋がる支援制度は、あって良かったと思う方が多い一方で、該当する支援制度を知らずに、「仕事」や「子どもの世話」に関する悩みを持っている方も多い。

<図-5> ■母子世帯の「支援制度を知らない人」と「困ったこと」の関係 (複数回答)



<図-6> ■父子世帯の「支援制度を知らない人」と「困ったこと」の関係 (複数回答)



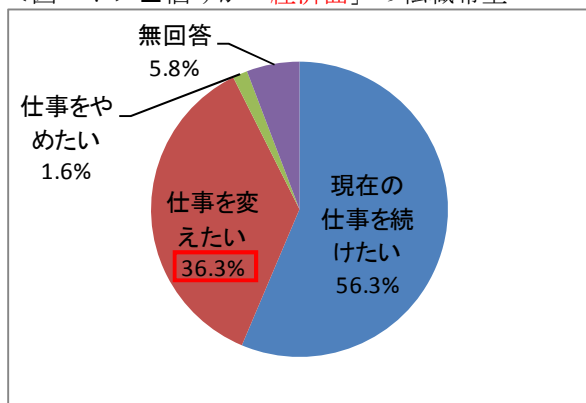
2. 母子世帯の経済的悩みと仕事の関係

(1) 転職希望

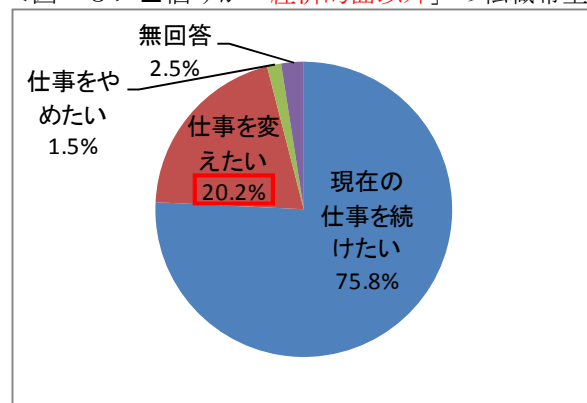
～「経済的悩み」の解決に転職を希望していることが伺える～

母子世帯の困っていることで「経済面」を選んだ人と、そうでない人の転職希望を比べると、経済面を選んだ人では36.3%とそうでない人の20.2%を大きく上回る結果となった。母子世帯の年収は父子世帯と比べて低かったことや、暮らし向きも8割近くが「苦しい・やや苦しい」と答えていることから転職により生活の安定を求めていると推測される。

<図-7> ■悩みが「経済面」の転職希望



<図-8> ■悩みが「経済的面以外」の転職希望



(2) 養育費の取り決めの有無

～「子どもの世話や子どもの将来」は共通した悩み、「仕事」の悩みに開きがみられる～

養育費等の取り決めについて、「文書などで取り決めをしている人」と「それ以外」で比較すると、いずれも経済面で困っているが、「それ以外」での割合が高い。特に違いがみられたのは「仕事」に関する悩みで、取り決めが曖昧になるほど仕事面での悩みが多くなっている。

■「養育費等の取り決めの有無」と「困ったこと」の関係 (複数回答)

	文書などで取り決めをしている		文書などは交わしていないが、取り決めをしている		取り決めをしていない	
	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
経済面	382	60.3%	246	77.6%	11	68.8%
仕事	46	7.3%	95	30.0%	7	43.8%
子どもの世話	61	9.6%	30	9.5%	2	12.5%
家事(炊事・洗濯)	9	1.4%	8	2.5%	1	6.3%
子どもの進学や就職	221	34.9%	87	27.4%	5	31.3%
住宅	40	6.3%	38	12.0%	0	0.0%
精神的な寂しさ	43	6.8%	24	7.6%	3	18.8%
自分や家族の健康(病気)	122	19.3%	39	12.3%	3	18.8%
再婚(結婚)	34	5.4%	18	5.7%	0	0.0%
その他	24	3.8%	11	3.5%	0	0.0%
特に無し	86	13.6%	5	1.6%	2	12.5%
無回答	4	0.6%	5	1.6%	0	0.0%
有効回答者数	633	100%	317	100%	16	100%

3. 父子世帯の家事や育児の悩みについて

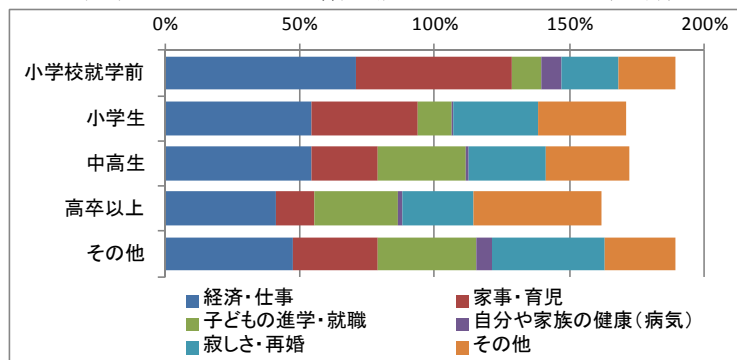
(1) 子どもの段階別

～小学校就学前の子どもがいる父子世帯では「仕事」と「家事・育児」の両立が難しい～

父子世帯の悩みは、小学校就学前の子どもがいる世帯では、「経済・仕事」と「家事・育児」が多く、小学校入学後、中学校入学後と成長するにつれて「家事・育児」の悩みが軽減されている。一方、子どもが成長するにつれて「進学・就職」に関する悩みが多くなる。

子どもの段階とは関係なく、「精神的な寂しさ・再婚」に関する悩みがある。

<図-9> ■父子世帯の“子どもの段階と悩み”について (統合)



■父子世帯の「子どもの段階別」と「困ったこと」の関係 (複数回答)

構成比	小学校就学前	小学生	中高生	高卒以上	その他
経済面	44.7%	42.6%	44.7%	38.1%	42.1%
仕事	26.3%	11.6%	9.6%	3.0%	5.3%
子どもの世話	42.1%	24.8%	10.9%	3.0%	10.5%
家事(炊事・洗濯)	15.8%	14.7%	13.7%	11.2%	21.1%
子どもの進学や就職	10.5%	12.4%	32.8%	31.3%	36.8%
住宅	7.9%	0.8%	1.0%	1.5%	5.3%
精神的な寂しさ	10.5%	10.9%	11.6%	17.9%	21.1%
自分や家族の健康(病気)	13.2%	14.0%	19.1%	17.2%	31.6%
再婚(結婚)	7.9%	17.8%	9.6%	9.0%	10.5%
その他	5.3%	2.3%	2.0%	5.2%	0.0%
特に無し	5.3%	17.1%	14.0%	18.7%	0.0%
無回答	0.0%	2.3%	3.1%	6.0%	5.3%
有効回答者数	100%	100%	100%	100%	100%